

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】令和4年8月25日(2022.8.25)

【国際公開番号】WO2020/090415

【出願番号】特願2020-553736(P2020-553736)

【国際特許分類】

H 0 1 B 1/22(2006.01)

H 0 1 G 4/30(2006.01)

【F I】

H 0 1 B 1/22 A

H 0 1 G 4/30 2 0 1 D

H 0 1 G 4/30 3 1 1 D

H 0 1 G 4/30 5 1 6

H 0 1 G 4/30 5 1 7

10

【手続補正書】

【提出日】令和4年8月17日(2022.8.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

20

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(A) Niを主とする導電性粉末と、

(B) バインダ樹脂と、

(C) 有機溶剤と、

(D) Snと、Ta及びNbのうちのいずれか一方又は両方と、を含むパイロクロア型酸化物と、

30

を含有し、

前記パイロクロア型酸化物の含有量が、(A) Niを主とする導電性粉末100質量部に対して、0.05~2.0質量部であること、を特徴とするNiペースト。

【請求項2】

前記パイロクロア型酸化物の含有量が、前記(A) Niを主とする導電性粉末100質量部に対して、0.1~0.6質量部であることを特徴とする請求項1記載のNiペースト。

【請求項3】

前記パイロクロア型酸化物が、下記一般式(1)：



(式中、MはTa及びNbのうちのいずれか1種又は2種であり、xは0~0.6、yは0~0.5、y+z=2である。)

で表されるパイロクロア型酸化物であることを特徴とする請求項1又は2いずれか1項記載のNiペースト。

40

【請求項4】

複数のセラミック誘電体層と、Niを含む複数の内部電極層と、が交互に積層されているセラミック積層体と、

前記セラミック積層体の外表面に形成されている外部電極と、を備え、

50

前記内部電極層が、請求項 1 ~ 3 いずれか 1 項記載の Ni ペーストが 900 ~ 1400 で焼成された焼成物で形成されていること、
を特徴とする積層セラミックコンデンサ。

10

20

30

40

50